

## 平成24年度まちづくりパワー支援補助金・事業実施状況一覧 【常呂自治区】

(単位:円)

NO	事業名	団体名	事業内容	事業効果	総事業費	補助金
1	「常呂森林公園に桜を植えよう」事業 (継続事業:3年目)	ところ街づくり実行委員会 (実行委員長 横山義雄)  《会員数:6名》	常呂森林公園で、住民の手による桜の植樹と交流を行い、住民の憩いの場である常呂森林公園の魅力を伝えるとともに、地域の活性化と協働意識の向上を図る。 《実施時期及び事業内容》 ■桜の植樹会及び「桜談義」(交流会)の開催 ○実施日:6月3日(日) ○場 所:常呂森林公園 ○内 容:①エゾヤマザクラ 50本植樹 ②「桜談義」(交流会)の開催 ○参加者:55人 ■冬囲い ○実施日:11月15日(木) ○内 容:防風ネット設置 ○設置者:6名	常呂森林公園は自治区住民の憩いの場として利用されているが、桜の植樹をすることにより、より一層魅力ある憩いの場になることが期待できる。また、地域の住民や団体などの協力を得ながら、自らの手で植樹し、交流を図ることで、地域活動や協働意識の大切さを伝えることができた。	1,160,401	990,000
2	「写真が映し出す家族の思い出・地域の歩み」事業 (新規事業)	ところ笑顔・語らいプロジェクト (代表 國枝奉征)  《会員数:10名》	常呂自治区内住民に家族写真の提供を募り、写真展を開催する。写真の提供、写真展の観覧という参加するまちづくりと多くの人が集まり語らうまちづくり、地域の歩みを感じるまちづくりを目指す。 《実施時期及び事業内容》 ■写真の募集 ○募集期間:8月~1月 ■展示用写真の作成 ○作成期間:10月~1月 ○作成枚数:158枚 ■「私の家族の写真展」開催 ○開催日:1月26日(土)~27日(日) ○場 所:常呂町公民館大講堂 ○内 容:①写真展(展示写真158枚) ②カメラの名機を展示(10台) ③語らいの場の提供 ○参加者:120名	家族の思い出や地域の歩みを感じさせる写真展を開催することによって、120人ほどの地域の人たちが会場を訪れ、熱心に写真とそのキャプションを鑑賞し、地域の歩みや人の思い出を語り合う場面を生み出すことができた。	319,090	283,000
3	「トコ×たべプロジェクト」事業 (新規事業)	ところ おいしいシアワセ見つけ!隊 (代表 那須美由紀)  《会員数:7名》	『常呂』の食材を使った新しい料理や、昔から受け継がれてきた“家庭の味”のデータ化を図り、常呂に暮らす人達が、地元“食”への理解を深めるとともに、“常呂の豊かさ”を広く伝えることを目的とする。 《実施時期及び事業内容》 ■料理の募集 ○募集期間:10月~3月 ○応募件数:38件 ■レシピのデータ化 ○作成期間:10月~3月 ○作成件数:38件 ■レシピ交流会の開催 ○開催日:3月29日(金) ○場 所:常呂町多目的研修センター ○内 容:①料理の作成・展示・試食(10品) ②野菜ソムリエの小林清美氏の講演 「おいしく食べられる野菜の保存方法について」 ③野菜ソムリエの小林清美氏の料理講習(スープ2品) ○参加者:36名	第一次産業の盛んな常呂の“食”にスポットを当てた事により、あらためて、地元食材の豊かさ、素晴らしさに気づき、さらに積極的に取り入れようとする動きが見られた。 また、レシピ交流会では、世代や業種を超えて、“食”について語り合う事ができた。地元食材の力と、農・漁業生産者の想いを伝える機会を作る事は、常呂だからこそできる、「生きた学びの場」であると感じた。 レシピ募集により、家庭の味や、昔から受け継がれている味、意外な組み合わせの味などの発掘ができた。	242,997	204,000
合 計					1,722,488	1,477,000